



担い手サポート通信

JA福井県五連組合員トータルサポートセンター農業支援課

(福井市大手3丁目2番18号 TEL:0776-27-8215 E-mail:noushien@chu.ja-fukui.or.jp)

Tとことん、**A**会って、**C**コミュニケーション!!



北陸近隣ブロック TAC 研修会

JA 全農と本会組合員トータルサポートセンターは2月19、20日に福井県農業会館において、北陸近隣ブロック TAC 研修会を開催しました。この研修会は、TAC の提案力および研修の向上を図ることを目的に開催し、北陸近隣5県(新潟県、富山県、石川県、福井県、滋賀県)から JA の TAC 関係者ら約100人が参加しました。初日は、JA 全農より全国の TAC 活動状況と今後の取り組みについて報告。また、各県の取り組みについて発表が行われ、本県からは JA 若狭の北川諭氏より法人組織の経営改善に向けた提案内容が紹介されました。翌日は、グループワークを行い、参加者たちは自県の担い手への訪問ツールや具体的な取り組みなど、積極的に意見を交わすとともに、グループ発表を通じ参加者全体で情報共有を図りました。参加者からは「非常に参考になった。今後の活動に生かしていきたい」と好評の声を得ました。

福井県 JA グループ 農業者サポート大会



(左：尾崎氏 中央：山田氏 右：杉田氏)

- | | |
|------|-------------------|
| 最優秀賞 | 山田 有彦氏 (JA たんなん) |
| 優秀賞 | 杉田 真宏氏 (JA 福井市) |
| 優秀賞 | 尾崎 大輔氏 (JA テラル越前) |

組合員トータルサポートセンターは3月6日、『福井県 JA グループ 農業者サポート大会～農業所得の増大に向けて～』を経済連総合センターにて開催しました。各 JA 担当役員や TAC など約 100 名が参加。開催にあたり、挨拶にあたった信連の伊藤常務は「担い手の生の声を得ている TAC の皆様が我々 JA グループの中心的存在である。皆様には農業者の期待に応えるため、そのような自覚を持って臨んでもらいたい」と述べました。

《平成 30 年度 TAC 表彰》

平成 30 年度の(TAC 自らが立てた)取り組み目標に対して、優れた取り組みや実績を残した TAC に対する表彰を行いました。受賞者を代表し、JA たんなんの山田有彦氏より「農業情勢が厳しい中ではあるが、これからも TAC 活動を頑張っていく」と抱負が述べられるとともに、信用・共済事業を含めた総合事業力の発揮することをテーマに TAC 活動の事例報告が行われました。



《県内情勢報告》

本県における TAC 活動は、平成 20 年に 3JA から始まり、11 年目を迎えました。担い手への農地の集積が進む中、担い手と JA を繋ぐ TAC の役割は重要度を増してきており、平成 30 年度は県下で 68 名の TAC が過去最高の 25,848 回の訪問活動を行ったことや、組合員トータルセンターと TAC が連携し、米集荷推進や土づくり推進など年間で併せて 258 回の訪問活動も行われたことが報告されました。



《担い手対応ハルアップ°講習会 (3STAC)にかかると実践報告》

受講者を代表して、JA 若狭の北川諭氏より経営改善指導の実践報告が行われました。中期事業計画の策定やキャッシュ・フロー資金繰り表の活用、GAP の推進など各提案内容について紹介。また、北川氏は「活動を通じて訪問回数が増え組織に入り込めた」と活動を振り返りました。



《次年度活動提案・TAC 取組目標発表》

組合員トータルセンターから、経営改善指導にかかるスペシャリストを育成する「3STAC 講習会」や多様なニーズに対応しうる幅広い知識習得を目的とした「担い手トータル担当者研修会」の開催、農業所得向上に向けた水田園芸の取組み支援、さらには担い手への訪問活動の強化と活動の見える化など次年度の活動提案について紹介。

また、JA 花咲ふくい北川昌邦氏より次年度の個人目標を発表。園芸品目の収量向上、土づくりの推進、越前柿の販売高増加の 3 つを目標に掲げ、目標達成に向けた具体的策を紹介し熱い意気込みが語られました。





3STAC研修会

組合員トータルサポートセンターでは、年間を通じて開催してきた『平成30年度担い手対応いばるアップ講習会(3STAC)』の最終にあたる

第6回を1月25日、県農業会館にて開催しました。参加者の11名は、これまで学んできた農業簿記や税務などの知識を生かし、担い手農家への経営分析提案書を作成。訪問活動を通じて実践的に提案を図ってきました。そして、この日は参加者全員が担い手農家への経営改善の取り組みを報告しました。報告では対象先の現状を認識した上、技術指標、財務指標など各項目別に分析した課題に対する提案内容をプレゼン形式にて説明がなされました。発表では、土地の生産性が低い担い手へZ-BFMを使った所得のシミュレーションを活用し新たな作付体系を提案したり、また、設備投資に向けた農業経営基盤強化準備金の積立計画やキャッシュ・フローの見積りをもとに、分析した提案を行うなど、それぞれが学んできたことを活動に生かし、創意工夫の見られる発表となりました。設備投資額が過大となっている担い手に対しては財務指標や資金繰りに応じた現状を分析し、今後の計画的な設備投資やそれらに伴う借入の相談に応じるなど、参加者の一人は「経営分析をきっかけに関係を密にし、JA利用率が低いところに入り込むきっかけにできたのでよかった」と感想を述べていました。報告終了後、全員に修了書が手渡され、講習会の全日程が終了。有終の美を飾りました。



(平成30年度講習会修了者一覧)

JA名	氏名
福井市	高橋 貞喜
花咲ふくい	谷川 勝治
〃	岡本 成光
フル越前	福田 耕志
たんなん	柳瀬 和紀
越前丹生	廣部 義博
〃	宮崎 司
越前たけふ	北畑 吉康
敦賀美方	辰己 昌則
〃	岸下 昂平
若狭	北川 諭



一方、今年度も組合員トータルセンターでは、3STAC 講習会がスタート。その第 1 回目が 5 月 29 日に県農業会館で開催され、3 年目の今年度は県内 8JA から 11 名が受講。年 6 回の講座から経営分析の手法を学びます。開講式にあたり、当センターの秋田実部長が「農家所得の増大に向け、皆さんの経営分析の力が求められている」と挨拶。この日は、前年受講者からアドバイスを受けるともに、経営分析に必要な農業簿記について学びました。



5 月 17 日、本格販売から 2 年目を迎える「いちほまれ」の田植え式が、杉本福井県知事、JA 福井県五連 田波会長、福井市 山田副市長らが出席し、福井市下中町「ファイン・ファーム・しもなか」さんの田圃で賑やかに開催されました。式では、福井農林高校 生物生産科の学生らによる「いちほまれ」の紹介と活動発表に続き、「いちほまれ」の苗が、最新の田植機によって福井の豊かな大地にしっかりと植えられました。田植え作業では、GPS 付きの

田植え機の操作をメカ担当者から教わり、参加者が交代で運転。ハンドルから手を放すと、参加者からは歓声が上がりました。参加者の一人は「誰でも簡単にできて、楽しい」と話し、大満足の様子でした。本年度は、県内 410 名の生産者が 800ha で栽培し、4,000t の収穫を目指します。

経済連

毎月第3土曜日は

JA-SSの日

ガソリン・軽油2,000円以上満タン給油の方に
景品プレゼント!

※景品の種類や数量は毎月異なり、先着順での進呈となります。 ※景品が無くなり次第、終了とさせていただきます。

月に一度のお楽しみ!!

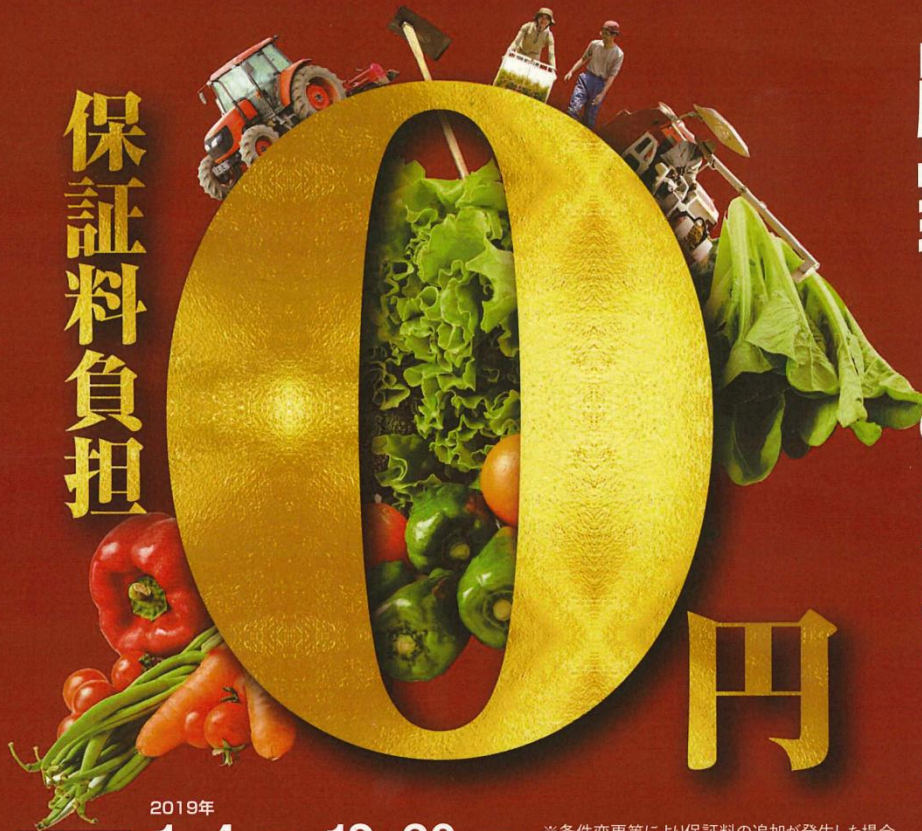
毎月何か当たる!!

みんさまの 福井県JA-SSチェーン JA-SS

セルフ

応援します！

保証料負担



農家のみなさんを

円

2019年
お借入期間 1月4日金 ▶ 12月30日月

※条件変更等により保証料の追加が発生した場合、追加分についてはお借入者の負担となります。

地域農業応援資金

ご融資金額 事業費の100%の範囲内かつ
5,000万円以内

ご融資期間 25年以内 | ご融資方法 証書貸付

ご利用いただける方 ●組合員 ●組合員の組織する団体、法人

お使いみち
①設備資金
○農地取得・改良・造成 ○農機具の購入等
○農業用施設等の建設 ○発電・蓄電設備機器の購入
②運転資金

固定金利
当初3年間 年0.2%
お借入金額100万円以上の場合

(JAバンク利子補給後金利) ※4年目以降の金利については、JA所定の金利となります。

農業近代化資金

ご融資金額 個人…1,800万円以内
法人・集落営農組織等…2億円以内
農業参入法人…1億5千万円以内

ご融資期間 15年以内 | ご融資方法 証書貸付

ご利用いただける方 ●組合員 ●組合員の組織する団体、法人
※別途所定の条件がございます。

お使いみち
①設備資金
○農機具・農舎等の取得・改良・復旧 ○果樹等の植栽・育成
○1,800万円以内の小規模な農地改良等
②運転資金

固定金利
当初5年間 年0%
お借入金額100万円以上の場合

(JAバンク利子補給後金利) ※6年目以降の金利については、JA所定の金利となります。

担保および保証

福井県農業信用基金協会の保証をご利用いただけます。
また必要に応じて、担保・保証人をいただく場合がございます。

お申込み時にご用意いただくもの

●事業費を確認できる書類(事業計画書、設計書、見積書など)
●その他JAが必要とする書類

保証料支払方法

一括前払いのみ

※繰上返済を行なう場合や返済条件を変更する場合には、別途JA所定の手数料が必要となります。 ※ご返済額の試算については、店頭へお申しつけください。 ※詳しくは、店頭へお申しつけください。

ちょリスのチョイス!

JAバンク
福井県JAバンク 検査



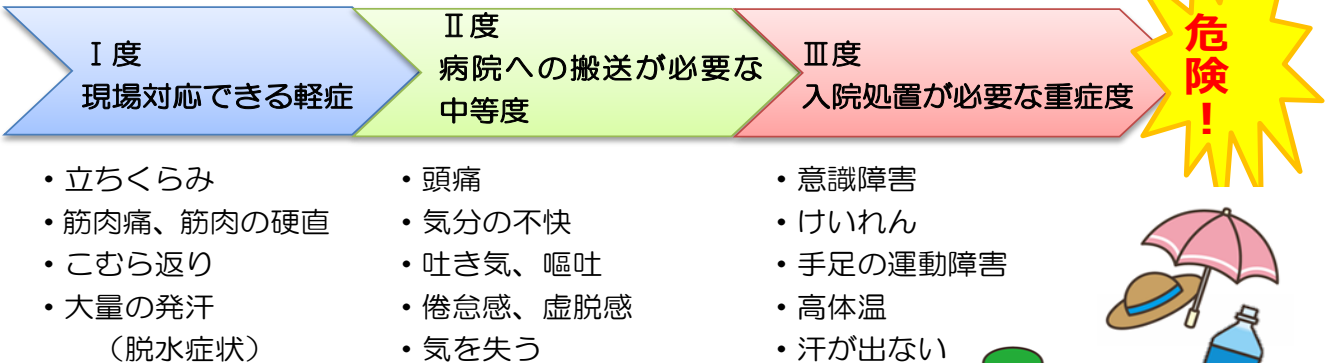
熱中症対策 できていますか？

今年はGWが最大で10日間あり、連休を利用して家族でお買い物に出かけたり、遊園地やレジャー施設に行ってみたり…と楽しんだ方も多いかと思います。そんな中、GWに入ってから約1週間で、**熱中症で救急搬送された方が342人**という報道がありました。

6月にはいり本格的に熱中症シーズン到来です。早めの対策・予防をしましょう！



体温が上がり、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調節機能が正常に働かなくなり、様々な症状を起こす病気。重症度によって3つの段階に分けられる。(Ⅰ度、Ⅱ度、Ⅲ度)



熱中症の予防・対策！

- <予防・対策>
- 水分補給、塩分摂取はこまめに！
 - 睡眠はしっかりとろう！
 - バランスのとれた食事を！
 - 室内は涼しく保とう！
 - 衣服は通気性の良い物を着よう！
 - 日差しを避ける工夫をしよう！
 - 冷却グッズを身に着けよう！
 - 外を歩く時は飲み物を持ち歩こう！
 - 休憩をこまめにとろう！

熱中症の応急処置

- ① 日陰やクーラーのついている所など涼しい所に移動する。
- ② 服を脱がせ身体の熱を取るために冷却する。(皮膚に水を掛け、うちわや扇風機であおぐ。氷嚢で脇の下や太ももの付け根を冷やす。)
- ③ 経口補水液やスポーツ飲料を摂取する。(塩分)

呼びかけに反応しなければ 迷わず119番！！

共済連

個人農家

農業法人

集落営農組織

JA共済

農作業中傷害共済 特定農機具傷害共済

必ずお読みください

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご確認ください。また、ご契約の際は、「重要事項説明書（注意事項等）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご確認ください。



農作業中のケガへの保障も充実

JA共済では、農作業中の事故によりケガまたは死亡された場合の保障として、「農作業中傷害共済」と「特定農機具傷害共済」をご用意しています。

農作業中傷害共済

記名被共済者またはその家族や雇用されている方が、農作業中の事故によりケガをされたり、死亡されたりした場合に共済金をお支払いします。



1

保障の対象になる方（被共済者）の年齢は99歳までとなっていますので、ご高齢の方も安心して農作業を行えます。

2

ケガで入院・通院された場合、ケガの部位・症状に応じて共済金の額が決まりますので、スピーディーに共済金をお支払いできます。また、治療または施術を受けている期間中であっても共済金をお受取りになれますので、当座の費用にあてることができます。

3

農作業に従事する方の範囲に応じて、本人のみ保障タイプ、家族保障タイプのいずれか最適なタイプをお選びいただけます。

特定農機具傷害共済

ご契約時に指定された農機具によって生じた事故により、その農機具を使用した方がケガをされたり、死亡されたりした場合に共済金をお支払いします。



1

保障の対象になる方（被共済者）の年齢に制限はありません。

2

保障の対象になる方（被共済者）はその農機具の使用によりケガをされた方などとなりますので、ご契約時に指定する必要はありません。



ご契約できる
農機具(例)

●乗用トラクター ●自走式スピードスプレヤー
●自脱型コンバイン ●歩行用トラクター ●草刈機 ●脱穀機
●田植機 ●乾燥機 ●精穀(米)機 など

お問い合わせは… 最寄りのJAへ

[18209990005]